

子育てを楽しもう

10月の行事

加茂野児童館

開館時間 9:00~12:00 13:00~17:00

休館日 日・祝日 ☆土曜日は、一日開いています

行事のある日でも児童クラブ室で遊べます

電話 28・8878

子育て相談 9:00~16:30(日・祝日以外)

<未就園児対象>

なかよしデー

2日(火)・12日(金)

午前11時~11時45分

絵本の読み聞かせ 随時

<小学生対象>

囲碁クラブ…毎週土曜日

午前9時~10時

手芸クラブ…27日(土)

午後1時30分~3時

「刺し子のコースター」

※糸、縫い針、待ち針をお持ちください

<誰でも>

ゲームで遊ぼう「じゃんけんゲームで遊ぼう」

13日(土) 午前10時30分~11時30分

サンサンルーム

開館時間 9:00~16:30

休館日 日・祝日 電話 27・6555

子育て相談 9:00~16:30(平日のみ)

<おはなし広場> 毎週火曜日

毎月第3火曜日は、読み聞かせボランティアの人がお話をしてくれます。

いつもとは一味違ったお話が聞けます。

<遊びの広場> 毎週金曜日

※いずれも、午前10時30分~

※9日(火)から15日(月)まで、福祉フェスティバルの準備と片付けのため、お休みします

<発育測定> 3日(水) 午前10時30分~11時30分

その他の子育てサロン会場

すくすくルーム(みのかも健康の森)

毎週月・火曜日

にこにこルーム(津田左右吉記念館)

毎週木・金曜日

※開館時間は、いずれも午前10時から午後3時まで

美濃加茂市を通る中山道は、江戸時代の五街道(東海道、中山道、甲州街道、奥州街道、日光街道)の一つで、江戸日本橋から出発し、草津(滋賀県)で東海道と合流し、京都の三条大橋に至る六十九次、約百三十二里の街道です。中山道は、東海道に次ぐ主要街道で、山間部の多い道でしたが、東海道に比べると川留めが少ないのが利点で、女性が利用することが多かったといわれています。幕末、和宮親子内親王が徳川家へ降嫁した際に利用したのもその一例といえるかもしれません。

太田宿は中山道第五十一番目の宿場であり、尾張藩太田代官所が設置されてからは、統括された恵那から鵜沼までの行政の中心地となり大変繁栄しました。宿場には文字通り旅人を休ませたり泊めたりするという役割がありました。最も重要な役割として隣の宿場から運ばれてきた公用の荷物や通信物を次の宿場まで運ぶという業務がありました。つまり江戸時代の街道は本来、幕府の書類の輸送や幕府の役人、参勤交代で江戸に上り下りする大名の移動と荷物の運搬などを円滑に行うためにできた

ものであり、当初は庶民の往来のためのものではなかったようです。また、宿場は近代交通という鉄道の駅に類するもので、人や物の輸送の中継地としての機能を果たしていたといえます。

現在、国道21号が江戸時代以前の中山道の一部を継承する路線となっており、岐阜県瑞浪市から滋賀県米原市までの101.4kmを結んでいます。そのほかに東海(愛知県名古屋)と北陸(富山県富山市)をつなぐ幹線道として国道41号、愛知県蒲郡市と岐阜県岐阜市を結ぶ国道248号、福井県大野市と長野県飯田市を結ぶ国道418号が美濃加茂市を通っており、乗用車・バス・トラックが人や物を各地へと運んでいます。平成17年3月19日には東海環状自動車道が豊田東JCTと美濃関JCTの区間で開通し、東名高速道路、中央自動車道、東海北陸自動車道などをつなぐ広域的な交通網が形成されています。

道はわたしたちの社会・経済・生活・文化活動を支え、歴史的発展を遂げてきました。そして、現在もそれは進行中であるといえます。

(文責 西尾)

だん

道と人とのつながり

第102話

